



平成 17 年 2 月 18 日

各位

会社名 株式会社オーネックス
代表者名 代表取締役社長 大屋 廣茂
(コード5987)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長
大屋 和雄
電話 046 - 285 - 3664

平成 17 年 6 月期中間 (連結・単独)業績予想との差異及び 通期 (連結・単独)業績予想の修正について

平成 17 年 6 月期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日) の業績予想について、平成 16 年 8 月 26 日付当社「平成 16 年 6 月期決算短信 (連結)」₁、同日付当社「平成 16 年 6 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

1. 平成 17 年 6 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	2,790	303	120
今回修正 (B)	2,937	441	278
増減額 (B - A)	147	138	158
増減率	5.3%	45.5%	131.7%

(2) 修正理由

売上高につきましては、金属熱処理事業の受注が自動車部品関連をはじめとしてほぼ全業種向けで予想を上回り、子会社も順調に推移したことから前回予想比 147 百万円 (同 5.3%) 増となる見込であります。

経常利益につきましては、生産効率の向上並びに原価低減に努めた結果、前回予想比 138 百万円 (同 45.5%) 増となる見込であります。

当期純利益につきましては、上記理由と持分法適用会社に対する債務保証終了による特別利益の計上などにより前回予想比 158 百万円 (同 131.7%) 増となる見込であります。

(3) 通期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	5,500	640	290
今回修正 (B)	5,750	775	460
増減額 (B - A)	250	135	170
増減率	4.5%	21.1%	58.6%

(4) 修正理由

売上高は、金属熱処理事業をはじめ引続き順調に推移するものと予想され、前回予想比 250 百万円増となる見込であります。

経常利益につきましては、引続き生産効率の向上及び原価低減に努め、前回予想を 135 百万円上回る見通しです。

当期純利益につきましては、上記の理由により 460 百万円 (前回予想比 170 百万円の増加)となる見込であります。

(5) ご参考 :前期の実績 (平成 15 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期 (7/1 ~ 12/31)	2,516	229	147
通期 (7/1 ~ 6/30)	5,287	536	272

2. 平成 17 年 6 月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	2,550	280	100
今回修正 (B)	2,684	416	260
増減額 (B - A)	134	136	160
増減率	5.3%	48.6%	160.0%

(2) 修正理由

売上高につきましては、自動車部品関連をはじめとしてほぼ全業種向けで受注が予想を上回ったことから前回予想比 134 百万円 (同 5.3%) 増となる見込であります。

経常利益につきましては、生産効率の向上並びに原価低減に努めた結果、前回予想比 136 百万円 (同 48.6%) 増となる見込であります。

当期純利益につきましては、上記の理由及び持分法適用会社に対する債務保証の終了による特別利益の計上などにより前回予想比 160 百万円 (同 160.0%) 増となる見込であります。

(3) 通期 (平成 16 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	5,000	620	280
今回修正 (B)	5,270	740	435
増減額 (B - A)	270	120	155
増減率	5.4%	19.4%	55.4%

(4) 修正の理由

売上高は、自動車関連をはじめとして受注が引続き好調に推移するものと予想され 5,270 百万円 (前回予想比 270 百万円増) となる見込であります。

経常利益につきましては、引続き生産効率の向上及び原価低減に努め、前回予想を 120 百万円上回る見通しです。

当期純利益につきましては、上記の理由により 435 百万円 (前回予想比 155 百万円の増加) となる見込であります。

(5) ご参考 :前期の実績 (平成 15 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期 (7/1 ~ 12/31)	1,961	184	98
通期 (7/1 ~ 6/30)	4,470	477	214

以上